

# 銀 シルバー 人オセンター

平成28年(2016年)  
秋号 No.104



## もくじ

- 新事業「訪問型サービスA」に参入 ..... 2
- 専門委員会（見える化）紹介・理事会だより ..... 3
- シルバーショップ2周年・NHK放映  
太田ふるさとまつり ..... 4
- 直撃インタビュー・同好会だより ..... 5
- 安全適正就業通信 ..... 6
- 講習会報告・お知らせ ..... 7
- ひろば・事務局だより・編集後記 ..... 8

## 紅葉を映す水面に 悠然と泳ぐ鯉

京都市嵯峨 天龍寺の曹源池庭園において  
紅葉と鯉がマッチした一瞬を撮りました。

写真提供 会員 早出 洋勇氏

silver

# 新事業「訪問型サービスA」に参入

地域の高齢者生活支援、社協との協働で



8月1日、「茨木市高齢者生活支援体制整備推進協議会」が設立されました。介護保険法の改正に伴い、地域の高齢者の生活を支えるサービス見直しの中で検討されてきたものです。シルバー人材センターも協議会設立の主旨に賛同し、参画しました。そこで、設立の主旨、新事業の内容などを小西昭事務局長に伺いました。

## 市内100以上の団体が参画

Q: 何の設立のねらいから。

団塊世代が満75歳を迎える2025年以降、要介護者の増大が見



新事業について語る小西事務局長

込まれます。そこで、介護保険法が改正されました。既存の福祉・介護関係団体だけではサービス提供が間に合わなくなることから、営利・非営利を問わず多種多様な団体や事業者にも門戸を開放して、地域レベルで不足しているサービスの創出やサービスの担い手の養成など、これまでにない新たなサービスの創造を、協働の精神で取り組もうというのが設立の目的です。

Q: 主な構成団体は？

これまでの福祉関係団体の他に、市内の大学や医師会、医療機関、民間の事業所、コンビニ、農協、郵便局など幅広い分野から参画があり、114団体にも上ります。事務局は「シニアプラザいばらき」内に開設された「いきいき支えあいルーム」に置かれます。

Q: シルバー参画の意義は？

これまでの特定の団体や事業者による活動の枠組みを超えて、地域の課題やニーズを共有し、協働して新たなサービスや支援を行う

こととなります。地域の元気な高齢者の方にこの事業に参画してもらえば、生きがい作りや介護予防につながられます。シルバーとしても、元気な会員さんに地域の支え手としてご協力いただき、地域ニーズに応えられる新たな事業の創出に取り組んでいきます。

## 福祉家事援助の実績活かす

Q: 新事業の具体的な中身は？

介護保険法のなかの予防給付のうち「訪問介護」と「通所介護」が見直され、市町村による介護予防・日常生活支援総合事業として、地域の実情に応じた支援の仕組み作りが可能になりました。そこでシルバーでは社会福祉協議会(社協)と連携して、社協の訪問介護事業の運営ノウハウと、シルバーが培ってきた福祉家事援助事業での就業会員の実績を活かした取り組みを市に提案しました。その結

## 〈中期計画〉

### 推進委立ち上げ年内目標!

当センターが将来にわたって自立し、安定した事業運営ができるよう、平成26年度から30年度までの5年間を計画期間として策定した第2次中期計画。今年度は中間年にあたるた

果、市が基準を緩和して、シルバーなどの家事援助事業に類似した掃除や洗濯などの日常生活上の支援を提供する「訪問型サービスA」が創設されました。

Q: スタートは10月ですね？

社協と協働で「訪問型サービスA」事業に参入し、すでに会員から担い手を募り、市が実施する研修を受講してもらうなど事前準備を進め、10月初めからスタートしたところです。シルバーとしても今後、積極的に事業展開を図り、より一層会員さんの日常生活の場でもある地域に根付いた就業機会を確保していきます。

また、この取り組みを通して地域の皆さんにシルバー人材センター事業への理解を深めていただき、ひいてはシルバー事業推進の大きな柱である「会員の増強」と「就業機会の拡大」につながることを期待しています。



め、計画の実施状況やその後の社会経済情勢などを勘案し、点検・見直しを行います。

去る9月21日に第一回目の中期計画推進委員会を開催、正副委員長の互選、目標達成状況の報告・質疑、今後の委員会運営について話し合い、年内を目標に進める予定です。

# 専門委員会の活動

「見える化」推進 効率化とセンター発展担う



専門委員会は、シルバー人材センターの健全な発展と効率的な事業運営を推進するために設置され、活動の「見える化」を図りながら、事業全体のバックボーンを支える役割を果たしています。

## 【総務委員会】委員6名

昨年度から積極的に取り組んでいるのが会員の拡大です。「シニアプラザいばらき」で毎週金曜日の午前10時から午後3時半までシルバー相談会を開催、新規獲得に努めています。また、会員バスツアー、班長役員研修会、シルバーまつりの企画、就労支援フェスタへの参画を主に活動を展開。

## 【就業開拓委員会】委員7名

昨年度から革新的な就業拡大活動に取り組んでいます。企業訪問と個人の発注を就業につなぐ仕組みで、会員主導運営の活動を展開。10月からは月2回の「就業提供相談会」を設けて、一層強化します。また、接遇研修会、会員の資格・経歴を活かした提案型営業を推進しています。

## 【福祉家事推進委員会】委員7名

女性会員の就業機会拡大を担う独自事業「シルバーショップ クローバー」の運営、今月から始まった日常生活支援「訪問型サービスA」を社会福祉協議会と協働で推進するなどの活動を行っています。「ワンコインサービス」は27年度実績190件を受託。福祉家事支援チーム(242名)を活用した事業の強化、調理実習などの講習会の企画など幅を広げていく計画です。

## 【安全・適正就業委員会】委員6名

就業時の安全指導で会員を事故から守るとともに、安全パトロールの強化、広報による事故状況の啓発を通して、会費会費で賄われているシルバー保険(賠償・傷害)の支出抑制に努めています。

度重なる事故を防ぐために、センター初の安全就業基準の遵守違反取扱要綱の制定を進めています。



安全・適正就業委員会の安全パトロール

## 【広報委員会】委員8名

センターの活動内容を内外に発信し啓発する活発なチームです。昨年、100号を発刊した機関紙の企画・制作(年4回)にとどまらず、シニアフェスタ・さくらまつりなど各種催しへも積極的に参画し、センターを周知していただくために活動しています。

# 理事会だより

7月22日、平成28年度第3回理事会が開催され、左記の報告事項及び議案の審議・承認が行われました。

### ▼報告事項

- 諸般の報告
- 正会員の入会について
- 安全就業基準の遵守違反取扱要綱の制定について
- 事故審査委員会設置要綱の制定について

### ▼議案

- 顧問及び相談役設置規程の一部改正について
- 旅費規程の全部改正について
- 無料職業紹介業務運営規程の廃止について

### ▼委員会報告

1. 総務委員会
2. 就業開拓委員会
3. 広報委員会
4. 安全・適正就業委員会
5. 福祉家事推進委員会

なお、就業会員を事故から守ることを目的に「安全就業基準の遵守違反取扱要綱」が制定されますと、違反者には注意警告と安全指導が実施されます。就業中は言うまでもなく、通勤途上もより一層の「要注意」を心掛け、生涯現役を目指しましょう。(青柳 知恵子)



総務委員による親切な入会相談

入会相談中

シルバー人材センター

# ショップ「クローバー」2周年とNHK放映

今年8月、ショップも無事2周年を迎えました。先日突然「にぎわって、なんだか楽しそうなお店ですね」とすがすがしい女性の声。後ろにカメラマンとマイクを持つ人を見て、あ！テレビ局の撮影だと思いつくり！



今日の献立は？

「はい！このお店は、60歳以上のシルバー人材センターの女性会員だけで運営しています」

「永年の主婦の経験を活かし、メニューも工夫して、栄養バランスのいい食事を提供しています。どうぞ！どうぞ！中に入れてください」レポーターに南高梅のジュースと海苔佃煮とケーキをすすめたら「おいしーい！」

この取材が、なんと7月7日。(もしかしたら織り姫からのプレゼントだったのかなー?)

この様子は、翌週のNHK「ニュースほっと関西」で大きく放映されました。早速、翌日から「テレビを見たよ」という常連さん。遠方から店を探しながら来てくださった方など、本当に嬉しい限りです。(テレビ放映の威力を目の当たりにしました)

残念だったのは、撮影に入る前に、定食が完売していて、自慢の料理とショップで販売している会員の手作り手芸品がテレビに映らなかったことです。



楽しく取材を受ける

取材してくださったテレビ局の皆さん、お暑い中、ほんとうにありがとうございます。

このショップが地域の皆さんの憩いの場となるよう、自覚と誇りを持って、これからも安全でさらにおいしい食事を提供していきたいと思っています。(東 久子)

## 太田ふるさとまつりに参加して(会員)

今夏、縁あって、太田地区のふるさとまつりに参加しました。入場者ほぼ6500人と地区の祭りとしては大規模だと思います。まつり運営には、太田地区会員が多数関わっていたこともあり、進行や内容の把握・連絡等がスムーズにできました。会場設



## 太田ふるさとまつり(事務局)

8月6日(土)、太田小学校で、太田地区恒例のふるさとまつりが開催されました。

当日は厳しい暑さにも関わらず、ほぼ6500人も集客があり、たいへん盛り上がった雰囲気の中、大きな事故もなく無事終了しました。

啓発活動として初めて出店をした当センターブースでは、ドリンクやお菓子・会員手作りの販売をしました。中でも飲み物は、最終の21時を待たずに完売。

営の仕事には、シルバー人材センターの会員をつかっていただき、また本番には、出店参加し飲み物・手芸品の販売等で地区住民と、触れ合いました。

普及啓発用にと、製作した缶バツジと資料の手渡し配布は、センターの存在を大勢の方にアピールできたのではないのでしょうか？今回のふるさとまつり、参加者は猛暑の中たいへんだったと思いますが、シルバー人材センターに対する認識が大きく開かれたと感じたのは、私だけでしょうか。さらに実践的なPRが必要ではないかと思えます。(谷本 武治)



地区委員はじめ、ボランティア会員がセンターチラシを配布したところ、皆さん快く受け取っていた。だき、目を通す様子もありました。

今後も、茨木市シルバー人材センターの名称が広く浸透し、周知されるよう、啓発活動の幅を広げていきたいと思っています。

会員の皆さまもぜひ、ボランティア活動に積極的に参加していただきますよう、お願いいたします。(高橋 陽子)



◆除草班の仕の内容を具体的に教えてください。

♣主に道路ぎわ：公共の公園・墓地・企業の敷地・個人の庭・畑などの除草をしています。

機械を使うことが多いですが、手作業の場合もあります。

◆何人位で作業されていますか？

♣班は5人ずつ11班あり、公共の場合は、数班が合同で作業します。民間の場合は単独ですることもあります。

◆一日の作業時間は？

♣2時間から最長6時間までです。仕事量が多いのは春から秋にかけてで、冬場は少ないです。

安全第一に、まわりの車や人にも気をつけて作業を！

◆仕事での気遣いや対策は？

♣安全に作業をすることが一番です。作業に刈払い機を使うことが多いですが、けがのないよう気をつけ、また飛び石等を防ぐ防護ネットの使用も大切です。

道路ぎわの作業では特に車に気をつけ、通行者への気配りや、会員同士の声かけに努めています。夏場は特に熱中症に注意し、休憩や水分補給を心がけています。

◆やりがいや達成感はどうな時に？

♣通りすがりの人からの「ご苦労さま」の一言や、作業終了後の依頼者からのお礼の言葉もうれしいです。仕事を通して仲間ができたことや、体を動かすことで健康維持にも役立っていると思います。



インタビューに答える力武さん

元気の源は

仲間との登山、

友と飲む楽しいお酒です

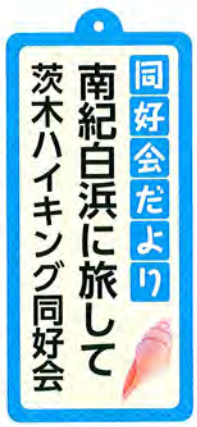
◆力武さんの元気の源や趣味は？

♣わたしの趣味は登山と、お酒を飲むことです。ウォーキングも続けています。今年北アルプスにも登り、自然の中で気持ちのリフレッシュをはかりました。

好きな登山や健康維持のためにも仕事は続けたいと思います。

◆ありがたうございました。趣味を楽しみながら、元気に頑張ってください。

(土生 潤子)



9月4日、参加者41人(男29人女12人)を乗せたバスが茨木から白浜に向けて出発し、近畿道を南下、有田に向かう。

まず醤油の歴史や製法などの説明を受けたあと湯浅醤油有限会社を見学。国産原料にこだわり、「醸懸命」というスローガンのもと、手造りを続けている国内でも数少ない醸造元です。

昼食は湯浅沖でとれた、新鮮な白魚どっさりの白魚丼をいただきました。その後白浜では、自然の造形美である三段壁、千畳敷を眺望しました。

白浜の宿「ホテルむさし」は由緒ある旅館で特に7階からの景色は夕日100選にも選ばれた絶景でほんとうに見事でした。

旅館でひと風呂浴びて、ゆったりとした後、楽しい食事と宴会は、カラオケの名手が続々と登場し、また、その曲にのり、ダンスグループの踊り等も加わり、実に楽しいひとときを過ごしました。

2日目はとれとれ市場に行き、次に鬮神社に参拝。神官から、鬮鶏のいわれや、熊野水軍等の歴史

史的な話も教わり納得！

紀州梅干館では、南高梅を使った梅酒作りを教わり、マイカップの土産までいただきました。

醤油、梅干しという、日本人にとっては大変なじみの深い食材の生い立ちを改めて知ることができ、有意義かつ楽しい旅でした。

台風の影響による豪雨のため昼食後の日程を切り上げ、早目に帰路につきました。

お世話くださった関係者の皆様本当にありがとうございました。

(伊澤 順一)



ホテル「むさし」の前にて

**安全適正就業通信**

**安全パトロール実施**



安全・適正就業強化  
月間として、7月8日、事務局及び安全適正就業委員、安全就業推進員で除草現場の市営墓地・新郡山自治会の2箇所をパトロールしました。

一部、指摘事項もありましたが、各現場とも協働・共助のチームプレイで、一人一人が役割を果たし、暑さに負けず一生懸命に就業していることが確認できました。

今後もパトロールを継続的に実施し、会員一人一人に安全に対する意識を高く持つてもらい、全員一丸となり事故防止に努めてまいります。

**大シ協安全就業大会**

7月21日、ホテルアウイーナ大阪で平成28年度安全就業大会が開催されました。

前年度に大阪府下のセンターで発生した傷害事故は257件(就業中157件 途上100件)で、そのうち賠償事故は133件でした。

特に就業途上における自転車の事故の割合が、途上100件中66件と急増していますので、自転車

利用の際には、交通ルールをしっかり遵守し、左右確認や縁石・段差の障害物の確認で安全運転を心がけましょう。

また自転車による対人・対物事故で、何千万円という高額賠償事例が発生していますので自転車任意保険に加入することをお勧めします。



猛暑の中の安全パトロール

**再確認します  
生活習慣病  
予防について**



生活習慣病予防は、運動習慣や食生活、疲労、喫煙、飲酒など毎日の生活習慣を見直すことから始まります。「健康第一」、年に一度は健康診断を受診しましょう。

**平成28年度上半期の事故発生および事故状況**

発生日	年齢	性別	事故の種別	就業中・途上の別	事故状況	平成28年度
平成28年5月2日	77	男	傷害事故	就業中	依頼者の庭先で、落ち葉を清掃中に左手を毛虫(茶毒蛾)に刺され、皮膚炎を起こす。	傷害事故 2
平成28年5月27日	71	女	賠償事故	就業中	依頼者宅の床下収納より清掃用具を取り出した際に、金具取手部分を破損させる。	①途上 1 ②就業中 1
平成28年5月30日	73	男	傷害事故	就業途上	就業先へ自転車で向かう途上、対面から来る自転車を避けようとした際に、道路脇の縁石につまずき転倒し、左ひざ・左ひじに裂傷を負う。	賠償事故 1
合計						3

**① 食事の摂取量について**

食べ過ぎ・飲み過ぎは肥満の原因になり、体に悪影響を及ぼすことがありますので「腹八分目」の適量摂取にしましょう。

**② 野菜の摂取量の増加**

野菜に含まれる食物繊維は、満腹感を与えるので食べ過ぎを防ぎます。野菜を1日に350g以上摂りましょう。



**チエブクロー**



「知恵袋」と「フクロウ」を合わせたシルバー人材センター(愛称 生き活きセンター)のキャラクターです。

**③ 1日3食、規則正しく食べる**

食事の回数を減らしたり、間隔があきすぎると、太りやすい体になります。

**④ 日常生活の歩数の増加**

日常生活の中で積極的に体を動かし歩きましょう。

**⑤ 運動習慣をつける**

自分に合った運動を見つけて、運動を継続しましょう。

**⑥ しっかりと睡眠をとる**

睡眠不足は、疲労感をもたらし、適切な判断力を鈍らせるなど大きく影響します。

**⑦ 禁煙する**

喫煙は血管を収縮させ血流を悪くし、血圧を上げて血管に負担をかけ、動脈硬化を促進するため、心筋梗塞や狭心症などの虚血性心疾患にかかる危険性が高まります。

**⑧ お酒は適量を守る**

1日あたりアルコール量は約20g程度と言われています。週2日は休肝日をつくり、肝臓の負担を減らしましょう。



### 秋の倉敷を訪ねる旅

今年度も会員の交流・親睦と、センターの活性化を目的とした研修一泊バスツアーを計画しました。

#### 〔実施予定〕

- ◆実施日：平成28年11月24日(木)・25日(金)
- ◆参加費：1万3千円
- ◆申込期間：10月7日から10月18日まで

(期間厳守)

#### ◆定員：45名(先着順)

\*詳細は別途配布の「会員一泊研修バスツアーのご案内」を参照してください。

\*参加者は、受付期間内の先着順とします。

#### 〔行程〕



- 1日目
  - 総社吉備路めぐり
  - 水島コンビナートクルージング
  - 鷺羽吹上温泉で宿泊

#### 2日目

- 倉敷美観地区(散策)
- 倉敷市シルバー人材センター視察研修
- 閑谷学校散策

### 救命講習会

8月23日(火)・24日(水)・25日(木)、救命講習会が消防本部4階大会議室で開催され、3日間で92名の会員が参加しました。消防本部職員による、AEDの使用方法や、心肺蘇生法を中心に、実践を交えながらご指導いただきました。一人一人の参加会員が、四苦八苦懸命に心臓マッサージをしている姿がとても印象的でした。いざという時にAEDが使用できるような心掛け、今回の講習会で学んだことを繰り返し練習しぜひ生かして下さい。



救命研修を体験する会員

### 秋の奉仕活動のご案内

全国のシルバー人材センター「秋の普及啓発月間」に合わせ、当センター事業の一層の推進を図る取り組みとして、清掃奉仕と駅前でのチラシ配布による普及啓発活動を下記のとおり実施します。

多くの方の参加をお願いします。



#### ★実施日：平成28年10月26日(水)

(雨天中止)

#### ★時間：午前10時から

午前11時までの1時間

#### ★集合：午前9時45分に

市民会館前人工台地

#### ★内容

◆中央公園グラウンド周辺の除草と清掃

◆JR茨木駅・

阪急茨木市駅前にて、チ

ラの配布

シの配布



### 交通安全講習会

8月29日(月)・30日(火)に交通安全講習会がセンター2階大会議室で開催され、2日間で108名の会員が参加しました。今回は、茨木市役所道路交通課、茨木警察署、ネクスコ西日本の協力のもと行われました。スクリーンの映像を見ながら、実際にあった例をまじえ注意点を教わりました。講習の合い間にクイズや反射神経のテストもあり、盛りだくさんの内容でした。就業中や就業途上、日常生活で、今回学んだことを活かす、事故や違反のないよう努めましょう。

交通安全・救命講習会は就業するため必須の講習会です。未受講の方は、3年以内に受講されています。必ず参加をお願いします。



熱心に受講する会員

皆さんの仲間  
(会員数)

9月1日現在	
男	1,012人
女	406人
計	1,418人



芳 彩

絵画

どこからか金もくせいの香りして  
忘れられないふるさと思ふ

加藤 貞枝

短歌

ひろば



事務局だより

北部ブロック  
シルバー人材  
フェスティバル  
2016

大阪北部ブロック7市3町の「シルバー人材センターフェスティバル」を今年も開催します。

今年も吹田市が開催市となり、センター事業の普及・啓発を目的として、いろいろな楽しい催しを企画しています。

茨木市は、イカ焼きと飲み物(ラムネなど)を販売します。

会員の皆さまも、ぜひ、ご家族やお孫さん連れでご来場ください。

開催日：平成28年10月22日(土)

時間：10時30分～15時30分

場所：吹田市江坂公園

「つどいの広場」

交通 ◆地下鉄「江坂駅」徒歩3分

◆阪急バス「江坂駅前」

徒歩2分

シルバー山柳募集!!

思わず微笑んでしまうユニークなものなど、自由な発想をお待ちしています。事務局高橋までお知らせください。

「ポケ防止 ポケモンGOと歩いている」

安井 和光

講習会のお知らせ

パソコン講習会

- 開催日：11月7日・8日・9日 (9:00～12:00の3日間)
- 場 所：当センター
- 定 員：10名(文字入力のできる方)
- 年賀状やはがきの作成
- 受講料：無料(ただし、テキスト代1,500円程度必要)
- パソコンはWindows10を使用します。

申し込みは、事務局まで  
電話 072-634-8990  
FAX 072-634-9449  
E-mail: ibarakisc@tea.ocn.ne.jp

第19回 クイズ

秋です。「読書の秋」とも言われます。読んだり、書いたりすることも多くなることでしょう。漢字には、難しいものも多くあります。

さて、次の漢字は直ぐに読めるでしょうか?

1. 癒す
2. 諭す
3. 煽る
4. 襖
5. 薔薇



「答」は、この頁です。

編集後記

秋です「天高く馬肥ゆる秋」とも言われ、美しい青空のもと、何事にもチャレンジしたくなる好季節です。今年の夏は熱く燃えました。「リオオリンピック」があり、日本の若いアスリートは、よく頑張り、多くのメダルをとりました。

その各メダリストの言葉は「夢に向かって進んでも、いつも大きく、困難な壁が立ちはだかっていたが、やっとその壁を乗り越えることができメダルに到達しました。その力は、決して諦めない心だった!」と語っていました。

私たち、シルバー世代は「年だから...、ムリをしても...」と、よく言われますが、「諦めない」の心で、何事にも、地道に、一つひとつ熱心に取り組んで行くことこそが、私たちシルバー世代の大きな力になるのではないのでしょうか! (廣澤 元二)

お詫び

7月25日発行の本紙夏号(No.103) 8頁記事「事務局だより」において、見出しに誤りがありました。  
(誤) 東奈良小学校  
(正) 東奈良小学校  
ここに謹んでお詫び申し上げます。